

大阪サンフランシスコ・ユースコネクト

SOYNET だより

SOYNET 事務局

〒545-0021

大阪市阿倍野区阪南町1-50-25

寺西家阿倍野町家内

TEL:06-6624-7618

FAX:06-6622-6499

Give & Connect for SDGs

本年も大阪サンフランシスコ姉妹都市協会(SFOSCA)からの計らいで、サンフランシスコから2人の高校生アンバサダーが7月18日から8月7日までの3週間にわたり来阪されました。セリーンさんとエリザベートさんは30日よりホストファミリーを阿倍野区昭和町の国の登録有形文化財寺西家町家にうつし、2人一緒に過ごすこととなり、ユース・大学生・高校生から子どもたちとの交流が実現し、まさに YOUTH CONNECT な1週間で、双方にとって有意義な経験となりました。



Welcome! Osaka



クラブ活動をまわり、日本・大阪・学校の良さを伝える側でしたが、紹介しながら自分の学校の良さや日本の文化の多様性や魅力を改めて実感しました。うまく伝えられないことも仲間と一緒に伝えようとしてくれ、セリーンとエリーも頑張ってく理解しようとしてくれているのに気づき、心が温かくなりました。英語に対しての見方が変わるきっかけになる本当に貴重な体験ができて、本当に良かったです！ (薛佳惠・阿倍野高校3年)

8月2日、阿倍野高校ではセリーンさんとエリザベートさんを迎えるにあたり、国際交流生徒実行委員(薛佳惠さん、菅ひよりさん、齋田怜那さん)が各クラブの案内をコーディネートされ充実した楽しい夏休みの高校体験が実現されました。またアンバサダーとともに女子5人で、あべのハルカスの最上階やキューズモールも案内、ホストファミリーの寺西家へ帰り。夕食も共にして朝から晩まで濃密な国際交流となりました。案内役の3人は過去にインドネシアの高校生との交流の際も中心となっておられた経験も生き、4日、6日も地域交流では、中学生・小学生のホローに尽力いただき、大阪市とサンフランシスコ市姉妹都市締結60周年記念事業をユース同士の絆でより深く、太平洋を結ぶ希望の架け橋をつなげてくれました。

2017 今後の予定

9月21～ 27日	SOYNET 派遣団 9/22 SF市庁舎表敬訪問 9/23 サンフランシスコ大阪まつり ほか
10月21～ 25日	SFOSCA 来阪 10/22 大阪サンフランシスコ祭 10/23 大阪市庁舎表敬訪問 ほか



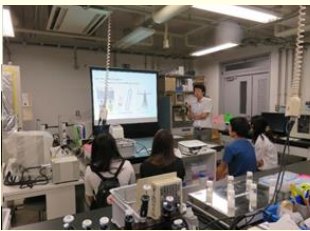
8/2 阿倍野高校

大阪大 大阪大学訪問

大阪・サンフランシスコは、本年(2017年)姉妹都市協定締結から60周年で、毎年サンフランシスコ市から大阪市に派遣される高校生アンバサダーが、7月中旬から8月初旬、大阪市に滞在(ホームステイ)し、各種の地域交流・国際交流プログラムに参加。その一環として、大阪大学訪問プログラムを計画・実施しました。



本プログラムの背景には、“地域に生き 世界に伸びる”を標ぼうする本学の北米(サンフランシスコ)センターや北米同窓会が、SF市や、SF・大阪姉妹都市協会、またその主催する(草の根・市民交流の一環としての)高校生アンバサダープログラムに、長年に亘り、協力してきた歴史があります。



その姉妹都市交流60周年を祝うとともに、SF高校生アンバサダーの一日体験訪問を通して、大阪大学で夏季研修中のUC生ら海外留学生や、今夏カリフォルニアに夏季語学研修等で短期留学する日本人学生らとの交流(高校-大学間交流等の学生交流)を行います。

また、未来を担う大阪らしい(地球幸福度指数HPIの高い)最先端産業の礎となる基盤研究や、食と笑いに代表される人に優しい伝統的な文化も薫る本学での文化交流体験を通して、太平洋を越える持続的な人材ネットワーク形成の一助ともなることを期待しております。

第1部 大阪大学 豊中キャンパス訪問

理学研究科国際交流サロン サイエンスバディ 学生交流 ①

基礎工学研究科学生交流・研究室訪問 留学生らとの体験交流



第2部 日米学生会・留学生ランチ交流歓迎会

文理融合棟/基礎工 国際交流サロンにて、学生主導歓迎交流会

第3部 大阪大学 吹田キャンパス訪問

工学研究科国際交流推進センター訪問 学生交流・研究室訪問

薬学研究科・情報科学研究科訪問 学生交流・研究室訪問

UC(アカリフォルニア大学)留学生 交流



ご多忙の中、受入にご協力いただける理学研究科国際交流サロン、基礎工学研究科留学生相談室、工学研究科国際交流推進センター、情報科学研究科、薬学研究科、UC/UCEAP 大阪オフィス等の皆さまに感謝いたします。

世話人(敬称略): 理学研究科 浦川・卓・網、基礎工学研究科 尾方・馬越・鎌谷・田坂・福本、工学研究科 藤田・中橋、
薬学研究科 前田、情報科学研究科 細田、UCEAP 山内、SOYNET 久保井

7月31日~8月1日

大阪の夏祭りのクライマックス<住吉祭>へ



「大阪の夏祭りは愛染さんで始まって住吉終る」といわれるとおり、大阪の各地で7月に夏祭があり、住吉大社の住吉祭で締めくくられます。住吉祭は、大阪をおはらいする「お清め」の意義があります。住吉大社から堺の宿院頓宮までの7キロを地元の人たちや関西大学の学生さんらが2.6トンの大神輿を担ぎ「べーらべーら=平楽=Peace&Enjoy」とかけ声をあげる総勢300名の行列（神輿渡御）を見学しました。大阪三大夏祭りの一つでもあるお祭りに参加し、日本の伝統文化に触れることができました。

7/31 住吉大社



8/1住吉~堺へ 宿院頓宮まで



大和川橋上で大阪と堺の神輿の受け渡しを一緒に見ました

(住吉踊保存会・若野：阿倍野高校2年)

8月1日 住吉から堺の御旅所に向けての行列の最終地点に近い山之口商店街にある「福生」さんの2階会議室にて浴衣を着て書道体験 団扇作りを行いました。まず筆使いの練習から始めて皆さんに好きな漢字一字を選んで書いてもらいました。

アンバサダーは「希」「花」を書き日本側は「翔」「愛」等 素敵な字を書きました。日本的な切り絵の飾りも貼ってとても綺麗な団扇が出来上がりました。その後御旅所の夜店を浴衣を着て団扇を持って楽しみました。

(白川優希、上ノ堀彩音、上ノ堀皓人、三島彩加)





チャンバラ合戦～戦 IKUSA～を楽しむ

今回アンバサダーの2人にチャンバラ合戦・戦 IKUSA-を体験していただきました。

2人とも我々が大切にしている「武士道精神」をしっかりと胸に遊んでくれました。例えば、戦いの前と後にはしっかりと礼をする。相手をリスペクトし、正々堂々と戦うことなどです。今回の体験を通じて独自の世界観を持つ日本の侍文化に、彼女たちが少しでも興味を持ってくれたら幸いです。



チャンバラ合戦 戦 IKUSA とは

NPO 法人ゼロワンが考案した新しい遊び。
シンプルなルールで誰でも簡単に戦国体験が楽しむことができるユニバーサルアクティビティです。現在、日本全国のお城やイベントで開催中。

大阪市とサンフランシスコ、日米国際交流の架け橋として一緒にワイワイと盛り上がりお互い友情を深めて愉しんで頂けるよう(😊_`), チャンバラ合戦 ～戦 IKUSA～さんにご協力頂き、チャンバラを皆で 楽しみました



大阪おせっかい研究所では「洗練されたおせっかい」で相手を助けたい！相手を喜ばせたい！大阪を好きになってほしい！…という、大阪人の気持ちを後押しします。そして、大阪を「ストレスフリー」で「最幸の一期一会」が起こる魅力的な「おせっ世界都市」に成長させ、世界へ発信しています。



“木”を使ったあそび体験<きとひろば>へ！

30日より国の登録有形文化財・寺西家阿倍野町家にホームステイ先がかわり“木”にふれて日本建築のことがわかるワークショップにアンバサダーのお2人に参加いただきました。

木育フォーラムでは、こども～大人まで、幅広い方をターゲットに「あそぶ・つくる・まなぶ」をテーマに木に触れて、木を感じ、木について知ってもらう活動をしています。

今回のイベントでは、日本の木の伝統文化を体験いただくスペースをつくり、釘やビスを一切使わない家のミニ棟上げ体験。金剛組制作の五重塔の一部の雛形展示。カンナ体験をしてもらいました。日本の文化だけでなく、力を合わせることの大切さなどを感じていただきました。



歴史シンポジウムや歴史ウォークを通じて、大阪の上町台地が日本で最も古くから開けた街であることに着目しているエリーニ・ユネスコ協会は、ESDの研究会とユネスコスクールの普及に取り組み、青少年の学びが豊かになるよう活動しています。

文化推進プロジェクトでは「自然を尊ぶ」という日本人の気質に基づいた「食」に関する「習わし」によってユネスコ無形文化遺産に登録された「和食日本人の伝統的な食文化」と聖徳太子が百済から技師を呼び四天王寺の建立されたことにはじまる金剛組とコラボしながら有形文化財や国宝 ユネスコ世界遺産、ユネスコ世界無形文化遺産にみられる 日本伝統技法 を 科学と文化の両面からを世代を超えて学び合うことをめざしています。

国際交流 南北 코리아 と日本のともだち展大阪展なども行っています。



子どもたちとのふれあい

8/4 晴明丘小学校自然観察学習園 晴明丘会館



なにわ伝統野菜の夏野菜

鳥飼茄子（とりがえなす）玉造黒門
越瓜（たまつくりくろもんしろり）、毛馬胡瓜（けまきゅうり）のほかトマトやシソなど収穫して調理し、味わいました。

晴明丘小学校で、これまでの交流の様子の写真展を開催しました。（作田貴太 阿倍野高校2年）



上方落語がもとになっているおはなし「じごくのそうべい」の紙芝居を子どもたちとともに、通訳をまじえ楽しんでいただきました、（竹トンボ 小山勢津子）

なにわ伝統野菜の収穫と流しそうめん

真夏の太陽がサンサンと照りつける中、幼児、自然観察学習園のなにわ伝統野菜の植栽に携わってきた地域園芸クラブの会員、幼児から小学生や中学生、高校生や大学生校長・教頭先をはじめ先生方に加え、大勢の方々が集まり賑やかな会になりました。子どもたちも SF アンバサダーのセリーヌさんやエリーさんの上手な日本語に驚き、ワイワイおしゃべりしながらおそうめんをお箸で掬っていました、子ども達にとっても、夏休みの貴重な体験となり、このような機会を通して是非、世界や英語に関心を持ってくれればと思います。

（晴明丘小学校地域園芸クラブ）



“和”菓子づくりと地域交流

8/4 王子商店街



王子商店街の清福堂さんでの3色だんご🍡作り。
もっちもちの美味しいお団子と
世界で1つのかき氷🍧をいただきながら、
日米の小中高大世代の交流。

身近な人を思いやり、世界の中から出会えた奇跡のよ
うな友情を大切にすることから平和は始まることがわか
った1日でした♪(๖´ˋˋ)♪

SF アンバサダーの提案で、9/23 サンフランシスコ
大阪祭で SF と大阪の高校生とでチームをつくり、
融合フォトコンテストをすることになりました。

サンフランシスコからの高校生アンバサダーが帰国する前日。
日本の高校生・大学生との交流を兼ねて、お別れパーティーを
開催しました。今の高校生は すごい❤️👍
垣根なく、どんどん話して溶け込んで、あっという間に旧知の仲。
一緒にいて学ばせてもらうことがたくさんありました。
大阪で出会ったたくさんの人や、新たな経験が宝物になったよう
で、大人サポーターの私たちも本当に嬉しいです☆*(๖´ˋˋ)
ますます友情が広がっていくことが期待できる！と確信しまし
た(*´ˋˋ*)♡ ご協力いただきました皆さまへ 心より感謝申し
上げます

SF アンバサダーのセリーンさんとエリザベートさんには、大阪アンバサダーとしても任命され
SF 大阪=両方のアンバサダーとなっていたいただき、フォトコンテストのチームができました。

さよなら PARTY@寺西家

8/6 寺西家



↑
エリー
住吉高校
チーム

←大阪アンバサダー
長藁幸代
セリーヌ
阿倍野高校チーム

太平洋に架け橋！ ユース交流を持続可能へ

9/8 吉村市長親書手交式と SF 派遣団結団式



大阪市庁舎にアンバサダーとして訪問させていただきました。市庁舎では各々今回の訪問にかける思いや今後の展望などを述べさせていただきました。大阪市長からの親書も受け取り、SF 市長や大阪祭りの実行委員長に親書を届けるというありがたい役を果たすべくさらに気持ちが引き締まった所存でございます。

親書を受け取った後に大阪市の方から、SF には“OSAKA WAY”と名付けられた道があることを教えていただきました。SF と大阪市の親交が伺えるような素晴らしいエピソードだと感じました。また、私たちは歴史を刻みに行くのだという思いで SF の地を踏みしめてきて欲しいという有難いお言葉も頂戴いたしました。SF と大阪市の架け橋となれるような人材になれるように今後とも精進してまいります。

(大阪 SF ユースアンバサダー 大阪大学 3 年 白川優希)



目的

- 日米、大阪サンフランシスコ市民相互の草の根交流を持続発展させ、太平洋を結ぶ青年グローバル・リーダーを育成する
- 伝統や地域の再発・相互理解の機会を創出し、持続可能な地球社会の発展に寄与する
- 青年派遣を含めサンフランシスコ大阪まつりの持続開催を支援することを目的とする

協賛・協力団体

サンフランシスコ・大阪姉妹都市協会(SFOSCA)
大阪大学 北米の会、大阪大学日米学生会
ユネスコ・スクール：清明丘小学校 地域園芸クラブ
住吉高校、阿倍野高校
エリーニ・ユネスコ協会、NPO 法人木育フォーラム、
NPO 法人ゼロワン、おせっかい研究所
大阪市青少年指導員連絡協議会、清明丘青少年指導員、
清明丘寺子屋教室、大阪府登録文化財所有者の会、
図書ボランティア：竹トンボ

後援

大阪市教育委員会、大阪府教育委員会
大阪国際交流センター、大阪府ユネスコ連絡協議会

事業

- 地域祭り”どっぶり昭和町”(4月29日)などに参加、草の根 親善交流・広報を行う。
- SF 高校生アンバサダー、桜まつり女王受入 歓迎交流 大阪 SF まつり他を行う。
- SF 日系青年主導・SFOSCA 支援企画 “SF 大阪祭り”参加 交流・支援他を行う。

SOYNET 会員募集中

楽しい交流行事に 参加しませんか? (何口でも可)



会員：正会員は年額 2000 円
学生会員は年額 500 円

協賛・賛助会員 団体 募集中

企業 団体等 賛助会員：年額 5,000 円(何口でも可)
寄付金：本会の設立 および 運営のための寄付金
その他、協賛品等 歓迎(事務局へご連絡ください)

SOYNET 事務局

大阪サンフランシスコ
ユースコネクト

〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町 1-50-25 寺西家阿倍野町家内

info@soynet.osaksas.jp TEL:06-6624-7618 FAX:06-6622-6499

●振込先 ゆうちょ銀行 記号 00950-2-332951

四一八(ヨンイチハチ)支店 (店番 418) 普通 332951 【口座名義】ソイネット